

1 農林業



ドローンでの消毒

目指す方向

●生産基盤の充実により担い手や後継者が育ち、安定的な農林業経営が確立されたまち

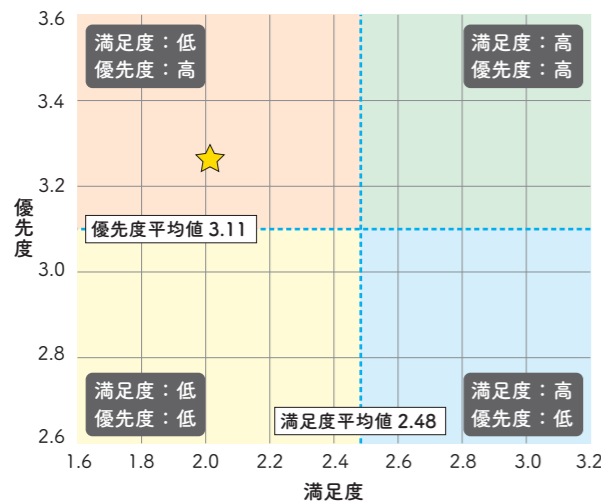
指標

指標	単位	現状値	計画終了時
農業担い手*数	人	48	60
農業担い手集積面積	ha	80.8	120
農作物被害額	千円/年	6,492	5,450

* 効率的かつ安定的な農業経営を行っている農業経営者

満足度・優先度

※住民意識調査（R7）より



農林業

満足度：低	優先度：高
2.01	3.26

取組を進める視点

地元の農産物のブランド化や生産力の向上、森林の保全等を進めるため、時代の流れに即した経営改善や販路拡大を支援するとともに、担い手育成や事業の継続性に関する取組を推進します。

施策の方向

(1) 農業生産基盤の充実

●生産性の向上や効率的で収益性の高い農業経営の促進、優良農地の確保に向け、農道整備等、基盤整備事業を推進するほか、耕作放棄地の発生防止と解消に向けた取組、農地の流動化の促進、農業・農村の多面的な機能の維持・発揮のための共同活動への支援に努めます。

(2) 農業の担い手の育成・確保

●農業者の高齢化・後継者不足により離農が進む中、本町の農業を支える認定農業者や担い手農家の育成に向け、関係機関と連携した営農診断や研修等を実施します。
●効率的・集団的な農業経営を促すとともに、地域で暮らし稼げる農業を目指し、後継者や新規就農者の育成・確保に向けた取組に努めます。

(3) 農業経営の改善促進

●収益性の高い経営体制を確保できるよう、基幹品目と副次作目を効率的に組み合わせた基本指標を示します。
●生産コストの低減に向けた取組を支援するほか、高品質で付加価値のある新しい品種の導入・栽培に関する支援やスマート農業^{*1}の導入を促進します。
●輸入農作物の増加等、国内外の産地間競争に生き残るため、関係機関と連携し、共選共販体制の充実や高品質化・ブランド化や流通経費の削減を促し、農業経営の安定化に努めます。
●良質な農産物の安定的な販売を促進するため、共同利用施設である集出荷場や機械設備の整備充実を進めます。
●野菜等の優良苗の生産と栽培農家の苗づくりの省力化、コストの低減を図るため、育苗施設等の共同利用を促進します。
●地元農作物の広報や都市部でのPR活動等により、対外的な販路拡大を図ります。

(4) 食の安全と環境に配慮した農業の促進

●食の安全と消費者の信頼の確保、環境保全に向け、農薬や肥料等の適切な使用を促すとともに、農業関連廃棄物の適正処理・リサイクルを促進します。

(5) 適正な森林整備の促進

●森林の持つ水源のかん養^{*2}や山地災害の防止、生活環境の保全等の機能の持続的発揮に向け、森林所有者の意識啓発を図りながら、適正な森林整備・管理を促進します。
●木材生産機能を維持していくため、わかやま森林と緑の公社による森林施業を促進します。
●県と町が協力関係のもと緑の募金運動や緑化木配布事業等を行い、森林づくりや緑化推進を行います。

(6) 黒竹のPR活動の推進

●黒竹生産の維持・安定化に向け、黒竹及び黒竹製品の知名度の向上や販路の拡大に向けたPR活動を推進します。

(7) 鳥獣害対策の強化

●イノシシやシカ、サル等による農作物や黒竹への被害が深刻となっている中、捕獲の推進や防護柵等による対策を一層強化していくとともに、新規狩猟免許取得の支援、わな購入補助等、有害捕獲の従事者の確保を図り、捕獲による被害の軽減に努めます。
●被害防止意識向上のため広報活動を行い、集落や農家自身による管理を促進します。

*1 ロボット技術やAI（人工知能）、ICT（情報通信技術）、再生医療技術等の先端技術を活用し、食料生産における省力化や生産性向上、高品質化、環境負荷の低減化を図る手法。

*2 森林が水資源を蓄え、育み、守っている働きのこと。

主な関連計画

●日高町産業振興促進計画 ●日高町鳥獣被害防止計画 ●日高町農業振興地域整備計画

2 水産業



漁港の風景

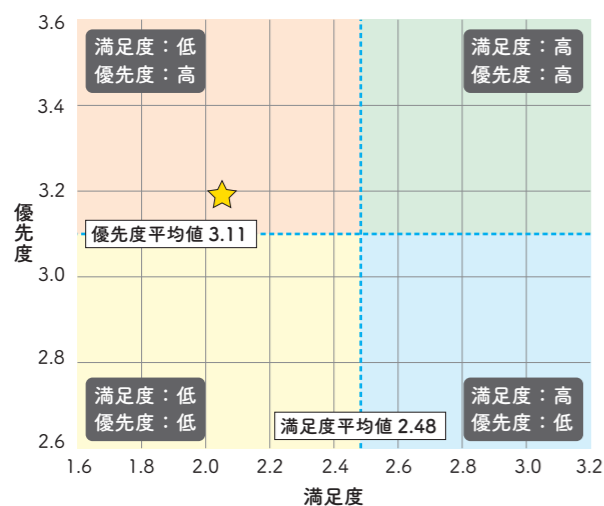
目指す方向

●海に面した地の利を生かし、持続的な水産業が営まれるまち

指標

指標	単位	現状値	計画終了時
漁業用機械・機器購入助成申請件数	件	4	15 ※R8～R12累計
稚魚・稚貝放流回数	回/年	1	1

満足度・優先度 ※住民意識調査（R7）より



水産業

満足度：低	優先度：高
2.05	3.19

取組を進める視点

高齢化による担い手不足が顕著となってきたことから、水産業の継続性のため、担い手育成を支援するとともに、水産資源が確保できる環境づくりに取り組めます。

施策の方向

(1) 漁業生産基盤の充実

●漁業従事者の安全性や作業効率の向上を図るための機器購入助成や、関係機関と連携し、地元の要望等を踏まえながら、漁港や漁業関連施設・設備の整備充実を促進します。

(2) 水産業の担い手の育成・確保

●水産業を支える意欲ある担い手を確保するため、関係機関との連携による研修・指導等を通じ、企業の経営感覚を持つ経営体や若年漁業従事者等の育成を図るとともに、新規あるいは転職の漁業就労希望者に対する相談・紹介等、支援・協力を努めます。

(3) 水産資源の維持・拡大

●水産資源の維持・拡大に向け、関係機関と連携し、漁場造成を進めます。
●資源管理型漁業を進めるため、関係機関と連携し、クエ、ヒラメ、アワビ等の稚魚・稚貝の放流事業を進めるとともに、漁場や漁港の環境維持及び漁業活動により生じる廃棄物処理について支援します。

(4) 海や漁村地域の資源・施設等を有効活用する“海業”の促進

●漁村地域の魅力を生かすため関係機関と連携し、漁船や漁港施設等を利用した体験活動や集客活動を促進します。

主な関連計画

- 日高町産業振興促進計画
- 浜の活力再生広域プラン



比井崎漁協の朝市

3 商工業



うぶひだか

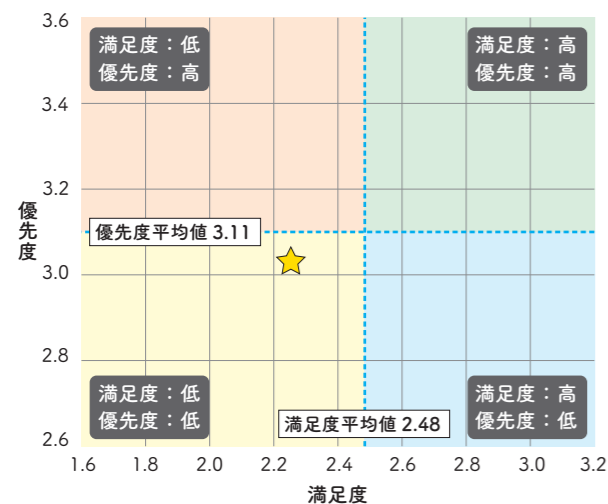
目指す方向

- 商工業の活性化により、継続的な雇用環境が保たれるまち

指標

指標	単位	現状値	計画終了時
小企業資金利子補給金制度の申請件数	件 / 年	41	40
特産品等開発事業補助金申請件数	件	0	3 ※ R8 ~ R12 累計

満足度・優先度 ※住民意識調査（R7）より



商工業

満足度：低	優先度：低
2.26	3.03

取組を進める視点

商工会と連携して本町に所在する事業所の状況を把握しながら、町内における働く場の創出や経済的な潤い等につながるよう、商工業者への支援に取り組みます。

施策の方向

(1) 商工会の運営支援

- 商工会の運営を支援し、商工業の活性化に向けた各種活動の一層の活発化を促進します。

(2) 商工業経営の促進

- 経営者の高齢化に伴い、事業者数が減少傾向にある中、商工会との連携のもと、各事業所の経営改善のほか、新規参入や後継者不足への対策等、時代に即した商工業経営を促進します。
- 厳しい経営環境を踏まえ、融資制度の周知及び活用促進に努め、商工業経営の安定化を促します。

(3) 内発的な産業開発の支援

- 商工会をはじめ関係機関・団体との連携のもと、地域の農水産資源等を生かした加工品等の内発的な産業開発を支援します。

主な関連計画

- 日高町産業振興促進計画



ふれあい祭

4 観光・交流



クエモニュメント

目指す方向

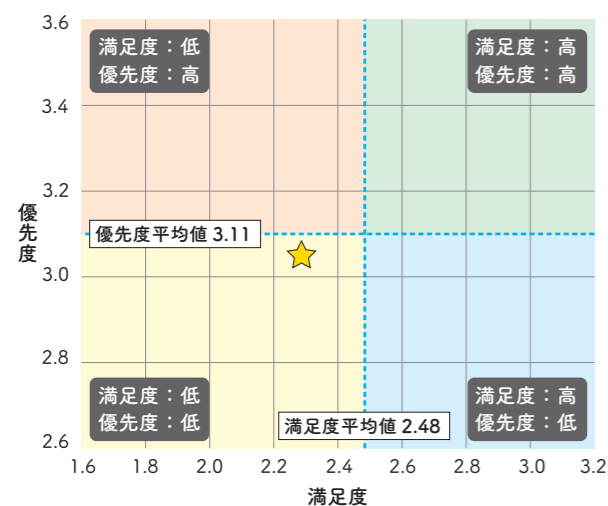
- 本町の魅力が訪れる人をひきつけ、再来訪につながるまち

指標

指標	単位	現状値	計画終了時
日高町の総観光客数	人/年	198,886	200,000
温泉館「海の里」みちしおの湯利用者数	人/年	45,563	50,000

満足度・優先度

※住民意識調査（R7）より



観光・交流

満足度：低	優先度：低
2.29	3.05

取組を進める視点

町の魅力を高めるため、観光関係機関と連携して積極的な情報発信を行うとともに、イベントや観光等をきっかけとして本町に関心をもつ人を増やすことで、町のにぎわいや地域の活性化にも寄与するように取組を進めます。

施策の方向

(1) 「クエのまちひだか」の推進

- 町の知名度やイメージを向上させ、観光客をはじめ、本町と関わりを持ち、応援してくれる関係人口の拡大を図ります。
- 天然クエにこだわったまちづくりを一層推進し、クエをテーマとした観光・交流機能の強化を進めます。
- 観光関連のホームページの充実や SNS 等を利用した情報発信に取り組みます。
- 観光協会の運営を支援し、観光振興に向けた各種活動の一層の活発化を促進します。

(2) 観光・交流資源の充実

- 熊野古道周辺や産湯海水浴場、西山、温泉館「海の里」みちしおの湯等の観光・交流拠点について、観光客のニーズに即した施設・設備の整備充実を進めるとともに、新たな観光、地域振興拠点の発掘に努めます。
- 地場製品の販売機会の充実、地域の活性化に向け、ふれあい祭等のイベントの充実にも努めます。
- 関係機関・団体との連携のもと、観光農漁業や農村・漁村体験をはじめ、食文化体験、民芸品づくり体験、歴史文化体験等、本町ならではの資源を生かした体験メニューの充実、メニューに応じた施設や人材の確保等の条件整備を促進し、体験型の観光・交流機能の強化を進めます。

(3) 広域連携による観光振興

- 日高振興局・日高管内 1 市 6 町等で構成される日高広域観光振興協議会を中心に、広域観光ルートの充実や広域的な集客活動を行い、圏域一体となった観光振興に取り組みます。

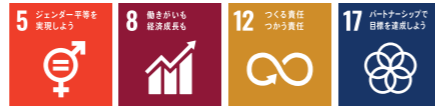
主な関連計画

- 日高町産業振興促進計画



アサギマダラ（西山アサギマダラの谷にて）

5 雇用対策



シルバー人材センターによる除草作業

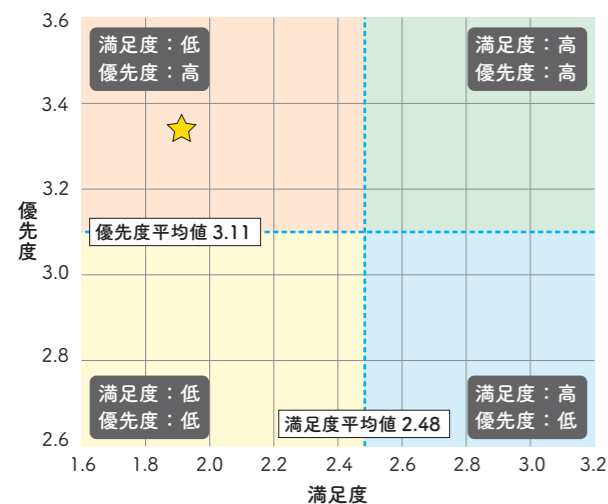
目指す方向

- 町民の就労の場や機会が確保されるまち

指標

指標	単位	現状値	計画終了時
町内事業所の従業員数	人	1,936 ※経済センサス (R3)	2,000
創業・事業承継等に関する相談支援件数	件 / 年	2	2

満足度・優先度 ※住民意識調査 (R7) より



雇用対策

満足度：低 優先度：高	満足度：高 優先度：高
1.91	3.34

取組を進める視点

就労関係機関と連携して町民の就業状況等を把握しながら、町民が生きがいをもって働くことができる場の確保に努めます。

施策の方向

(1) 雇用機会の確保と雇用の促進

- ハローワークや商工会等の関係機関との連携のもと、雇用に関する情報提供や相談、職業能力開発への支援等を行い、町内事業所への就労を促進します。
- シルバー人材センターや町内事業所と連携し、働く意欲のある高齢者の雇用を促進します。
- 商工会等と連携して新規起業や創業を支援するとともに、事業承継等に関する周知・啓発や相談支援を行い、就労の場の確保につなげます。

(2) 勤労者福祉の充実

- 商工会等と連携して、労働条件の向上や安全に働ける環境づくりに向けた事業所への啓発等に努めます。

主な関連計画

- 日高町産業振興促進計画